

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 森づくり課
 担当名: 間伐・森林循環担当
 内線: 4321 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
B34	水源地域の森づくり事業			一般会計	農林水産業費	林業費	造林対策費	水源地域の森づくり事業費
事業期間	平成20年度～平成27年度	根拠法令	彩の国みどりの基金条例			戦略項目	10 みどりと川の再生	
						分野施策	040102 みどりの再生(多様で健全な森林の整備・保全)	
1 事業の概要 手入れの遅れやシカの被害等により荒廃し、緊急に整備が必要となっている水源地域の森林を対象として、針広混交林の造成や広葉樹の森を再生し、水源かん養、土砂流出防備などの公益的機能の高度発揮やスギ花粉の削減、景観の向上等を図る。 (1) 森林現況調査・測量業務 10,253千円 (2) 針広混交林造成事業 56,604千円 委託料の入札差金、工事請負費の入札差金、補助金の縮減による減額 (3) 広葉樹の森再生事業 32,997千円 (4) 森林活用施設整備事業 4,635千円 工事数量増に伴う工事請負費の増額				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 森林現況調査・測量業務 250ha 39,510千円 森林整備を実施するために必要な森林現況調査・測量 イ 針広混交林造成事業 640ha 367,390千円 人工林を強度に間伐し、針葉樹と広葉樹が混じりあった針広混交林の造成 ウ 広葉樹の森再生事業 15ha 53,565千円 シカの被害等を受け、再生が困難な林地における広葉樹植栽等 エ 森林活用施設整備事業 1式 8,000千円 県民が森林に親しめるための遊歩道等の施設整備 オ 事務費 1式 4,228千円 (2) 事業計画 平成24年度から平成27年度の4年間で、2,530haの水源地域の森林を整備 (3) 事業効果 水源地域の森林を再生させることにより、水源かん養機能の向上や、土砂流出・崩壊を防止するなど、森林の公益的機能の高度発揮が図られる。 (整備実績)平成22年度 552ha、平成23年度 525ha、平成24年度 727ha (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 整備した森林を対象に、事業PRバスツアーを実施することにより、森林・林業への興味・関心を喚起する。 (5) 補正予算の概要 ア 森林現況調査・測量業務、針広混交林造成事業 委託料の入札差金、工事請負費の入札差金、補助金の縮減による減額 イ 広葉樹の森再生事業、森林活用施設整備事業 工事数量増に伴う請負工事の増額				
2 事業主体及び負担区分 (1) (県10/10) (2) (県10/10), (県定額)事業者 定額 (3) (県10/10) (4) (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 なし								
財 源 内 訳								
予算額		繰入金						一般財源
決定額	29,225	29,225						補正後の 予算額
現計額	472,693	472,693						443,468